

議会だより

No.
177

令和6年7月17日

おながわ

二人の若獅子が号砲を鳴らす！
女川小学校運動会

将来へ向けて設備を更新	2
民間賃貸住宅おおむね達成	3
行政区長会・民生児童委員と懇談	4
ズバリ！町政を問う（8議員が一般質問）	5～13
つながりの「輪」が広がる（陽だまりの会）	14

将来へ向けて設備を更新

医療センターデジタルX線、桐ヶ崎ポンプ車等

6月 定例会

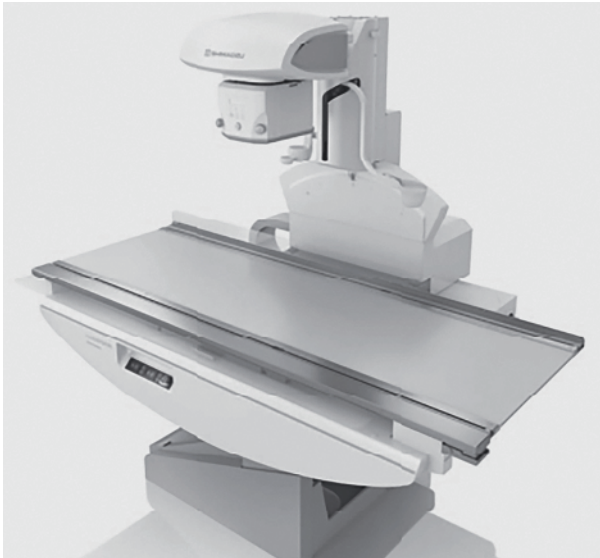
会期 6月17日～19日

6月定例会のあらまし
議員8人による一般質問の後、町提出案件25件を審議し、すべて原案どおり可決しました。

一般議案

財産の取得

- ◇女川町地域医療センター医療用備品
デジタルX線TVシステム一式
- ・取得金額
1710万5千円



デジタルX線TVシステムの更新

交換車両はどうなるの？

問 これまで使用していた車両は売却等の考えはありますか。

答 30年経過した車両なので廃車にします。

- ◇女川町消防団第五分団桐ヶ崎班配備車両
小型動力ポンプ付積載車1台
- ・取得金額
1259万5千円



桐ヶ崎班小型動力ポンプ付積載車

契約の締結

- ◇大沢安住集会所
新築工事
- ・契約金額
7018万円
- ・契約相手
有限会社報武工務店

建築費は妥当なの？

問 大沢安住集会所
建築に係わる坪単価は。

答 坪単価174万円です。人件費や部材の値上がりが影響しています。

- ◇内山6号線外道路
改良工事

・契約金額
8470万円

・契約相手
佐藤工業株式会社

- ◇浦宿15号線外道路
改良工事

・契約金額
1億3068万円

・契約相手
総武建設株式会社

条例の制定

- ◇女川町地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定

地区計画ってなあに

地区ごとの実情に合った、よりきめ細かい町づくりを進める計画です。

規約の変更

- ◇宮城県後期高齢者医療広域連合規約の変更

何が変わるの

令和6年12月2日より被保険者証が廃止され、資格確認書に変わります。

ずっと使えるの？

問 資格確認書とはどのようなものですか。

答 被保険者証と内容は同じものです。1年更新で、期限が切れる前に再送付し、医療が切れないよう努めます。

討論

反対 阿部律子議員

マイナ保険証による本人確認作業のミスも多く、マイナンバーカードを保険証とひも付けし、保険証取り上げを前提とした規約変更には反対します。

賛成 木村公也議員

これまでと同様の取り扱いだということで、何も問題がないと思います。賛成します。

反対2人
賛成8人

可決



資格確認書は
保険証と同じです

民間賃貸住宅は おおむね達成

補正予算

歳入歳出にそれぞれ9520万6千円を減額し、予算総額を99億329万4千円としました。
主な内容は次のとおりです。

歳出

◇民間賃貸住宅新築等支援金 ①へ 4500万円

◇土地購入費 ②へ 150万円

◇臨時特別給付金事業 ③へ 7481万1千円

◇児童手当制度改正に伴うシステム改修委託料 627万円

◇女川出島線道路新設改良工事 1730万円

◇出島架橋建設事業支障物件移転等補償費 2億789万3千円

◇女川町スポーツ協会補助金 ④へ 50万円

◇漁港災害復旧工事 ⑤へ 2600万円

◇不妊検査助成金 18万円

問 全体では何戸予定ですか。

答 令和5年度に55戸、今回の補正分10戸を含め、全体で89戸を予定しており、目標戸数はおおむね達成する見込みです。



入居状況の課題は

①民間賃貸住宅の建設予定は

③臨時特別給付金事業の内容は

国の物価高騰対策事業として、所得額等の水準に応じ低所得者世帯や定額減税しきれないと見込まれる方への給付金および関連事業費。



④女川町スポーツ協会補助金の追加理由は

問 補助金追加分の目的は。

答 町スポーツ協会役員からの要望で、事務局の体制強化を図るための補正予算を計上しました。

②土地購入費の算出根拠は

問 針浜集会所建替えに係る土地の広さは。

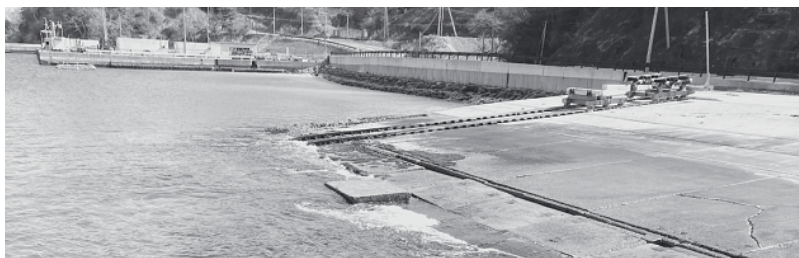
答 針浜集会所候補地として403平方メートルです。



⑤漁港災害復旧工事の概要は

問 漁港工事の場所はどこですか。

答 令和6年2月の暴風による高波の被害を受けた飯子浜漁港施設災害復旧に要する工事です。



災害に強い漁港整備を

第2回臨時会

会期 4月30日

原案どおりすべて可決しました。

一般議案

専決処分

◇女川町税条例一部改正
◇女川町国民健康保険税条例一部改正

補正予算

歳入歳出にそれぞれ150万円を追加し、予算総額を99億9850万円としました。

内容は次のとおりです。

歳出

◇台湾東部沖地震被災地への義援金 50万円

◇万石浦漁港大沢地区防波堤工事測量設計等業務委託料 1100万円

地域住民の状況や課題を調査

令和6年5月16日、17日行政区長会との懇談会、民生児童委員との懇談会をそれぞれ開催しました。



行政区長会との懇談会

行政区長会
懇談会での声



- ・住宅地周辺の雑草対策が不十分。
- ・公共用地の雑草対策、除草シートの設置要望。
- ・浦宿大橋付近の安全対策が必要。
- ・女川バイパスから旭が丘への入口交差点の安全対策。
- ・夜間に自家用車以外の交通手段が無くて不便。



民生児童委員との懇談会

民生児童委員
懇談会での声



- ・高齢化により見回り対象世帯が多く負担。
- ・若年世帯との交流が少なく、地域コミュニティづくりに支障。
- ・交通手段が乏しく対策を望む。
- ・住宅地法面の松の木等の対策は。
- ・民生児童委員のなり手不足が問題であり、活動費の増額も必要では。

皆さまのご意見、ご提言の一部を掲載しました。

議会として

雑草対策等の住環境問題、町民バスではカバーできない交通対策問題等を再確認しました。

一般質問

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

8 議員が質問

ズバリ

町政を問う

宮坂 千尋議員…………… P 6

- (1) 学校給食費、口座振替化の導入を
- (2) 公共交通運行の方向性は

高野 晃議員…………… P 10

- (1) 住民の不安に向き合う原発行政を
- (2) 町有地の雑草、低木問題は

阿部 薫議員…………… P 7

- (1) 居住地内における道路調査は
- (2) 「海業」取組策は

阿部 律子議員…………… P 11

- (1) 老朽原発の問題点は
- (2) 奨学金制度の充実を

木村 公也議員…………… P 8

- (1) 上水道事業会計の経営状況は
- (2) 町道認定による安全管理を

宮元 潔議員…………… P 12

- (1) 持続する観光振興策を
- (2) 最終処分場文献調査受入れを
- (3) スポーツ施設の閉館時間の延長を

隅田 翔議員…………… P 9

- (1) 民間活力を保育現場の助けに
- (2) 旧女川小に医療センターの移設は

鈴木 良徳議員…………… P 13

- (1) 国道398号の倒木被害は
- (2) 集会所等の維持管理高騰対策は

※ 3問目の一般質問は、紙面の都合上、見出しのみの掲載としています。

次回の定例会は9月3日からの予定です。

なお、議会中継は女川町議会ホームページで配信しますので、ご視聴願います。

詳しくは、町議会事務局(電話54-3131内線312)へお気軽にお問い合わせください。



問 学校給食費、口座振替化の導入を 答 前向きに検討

答弁者 教育局長



口座振替化により教育環境向上へ

本町では現金の受渡しにより給食費の集金を行っています。

問 口座振替化により、

金銭の紛失防止や教職員が子どもたちと向き合う時間を確保することこそ重要と考えますが、導入に対する見解を伺います。

答 学校給食費の滞納がないという本町の現状を維持することは重要ととらえつつ、教員の業務負担の軽減や保護者の利便性向上の観点から、口座振替の導入を前向きに検討

討しています。具体的なことはこれからですが、情報を整理し、学校とも相談させていただきます。

問 口座振替化となっても一律減額の業務は残ります。教育環境向上と保護者の負担軽減の両方が図れることから、給食費の完全無償化を提案しますが見解を伺います。

答 学校給食における賄材料分の負担は、保護者が行うという法律の規定を前提としていますので、ご理解願います。

問 公共交通運行の方向性は 答 住民のニーズを把握し進めます

答弁者 町長 企画課長



住民の不安解消と交通手段確保を

問 ライドシェアは本町で実現し得るか、町長の見解を伺います。

答 ライドシェアは、手段の一つであり本町にマッチするかどうかを先行導入している自治体の効果など状況を見つつ引き続き考えていきます。

問 外出の意思があっても移動手段確保が困難となっている住民のための交通環境構築が必要です。公共交通運行の方向性を伺います。

答 今年度、小規模路線を対象に地域住民と意見交換を行い、ニーズを把握して運行形態やサービス水準の見直しにつなげていきます。

問 「バス停まで遠い」一部の住宅地域内でフリー区間を設けることへの見解を伺います。

答 フリー区間は、常に歩く人を注視することによる事故のリスクがあり、一便当たりの運行時間も長くなるなど課題もあるため区間を増やすのは難しいと考えます。

阿部あべ

薫かおる
議員



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 居住地内における道路調査は

答 定期的にパトロールを実施

答弁者 建設課長

近年たびたび発生する地震等の被害による町中心部、離半島地区、特に居住地域における道路路面の点検状況について伺います。

問 道路点検の年間実施回数、点検の内容は。

答 今年度から実施要領を定め、月に一回町内全域の道路状況等に異常がないかパトロールを実施しています。

問 損傷箇所の劣化状況は。

答 舗装面のひび割れや法面の落石、側溝の破損や土砂堆積など、損傷の状況もさまざまとなっています。

問 復旧、補修の対応策と年間経費は。

答 舗装面のひび割れや段差が発生している場合、注入材による補修や再舗装による補修を実施します。道路維持管理業務分として年間1500万円を予算措置しており、自主財源となっています。



西区公園付近 破断約10mの現況

問 「海業」取組策は

答 海辺エリアで事業展開

答弁者 町長 産業振興課長

水産庁は、漁村、漁港の豊かな自然や地域資源の価値や魅力を活かした「海業の推進に取り組む地区」として、宮城県ではわが町の女川漁港が選定されました。

問 水産庁が進める「海業」の定義について。

答 海や漁村の地域資源の価値、魅力を活用することで地域の賑いや所得、雇用を生み出すことを期待する事業です。

問 「海業の推進に取り組む地区」に選定された

本町で今後実施する事業展開について。

答 海辺エリア一帯でビジターバスやサウナ・キャビン等を整備し、来町客の増加につながる取り組みを展開します。

問 海岸エリアで推進する事業による交流人口の想定と全体的メリット、不安要素は。

答 観光客の滞在時間が増加し、経済循環の活性化が見込まれる一方でゴミや景観の悪化等が危惧されています。



海辺エリア一体で「海業」を推進

問 上水道事業会計の経営状況は

答 収支改善に向け議論を進めます

答弁者 町長 上下水道課長

QRコードから
一般質問の動画
が見られます



木村 公也 議員
きむら こうや

宮城県内市町村水道料金表(口径20ミリ)

料金順位	市町村名	20m料金
1	女川町	2,497円
2	七ヶ宿町	3,820円
⋮	⋮	⋮
18	石巻市	5,093円
18	東松島市	5,093円
⋮	⋮	⋮
35	美里町	7,080円

県内の水道料金（抜粋）

問 一般会計から上水道事業会計へ、赤字分として当初予算で6千万円を超える補助金が計上されました。

答 令和6年度施政方針で「企業会計として本来料金収入等で上水道会計全体を賄わなければならない」と述べており、現状の水道料金では経営が厳しいということを町民に十分説明し、理解を得ることが重要です。料金改定をするのであれば県内で一番安い水道料金は維

持してほしいのですが、上水道事業会計の健全化へ向けた町長の考えを伺います。

答 水を供給するために多額の費用がかかっており、収支は赤字となっています。赤字分については、一般会計から補っている状況です。水道事業の安定した経営に向けて、任期中盤を目標として収支改善の複数のプランを示しながら、慎重に議論を進めていきます。

問 町道認定による安全管理を

答 安全管理を検討します

答弁者 町長

問 現在、林道として管理している第二多目的運動場北側の清水地区から運動公園に上る道路があります。冬場に雪が降るとなかなか解けることなくアイスバーンになり、非常に危険な状態です。やはり林道として管理するには限界があることから町道に認定して、より安全に管理できる体制を整えるべきではないのか、町長の考えを伺います。

答 当該箇所は、降雪時、山の陰となるために陽が当たらずアイスバーンや根雪になり、そのまま残ってしまうことをご指摘いただきました。林道管理の面で不十分な対応が続いていた部分については、関係課で情報交換を行い、一般車両が安全に通行できるよう当面の対応を図っていきます。

町道に認定替えることに關しては、今後コスト面や実施時期を含めて検討を進めていきます。



ふるさと林道（運動公園清水側）

隅田
すみた

翔議員
しょうぎん



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 民間活力を保育現場の助けに

答 民間活力活用の可能性を検討

答弁者 町長 総務課長 健康福祉課長

問 保育士不足は全国的な課題ですが、本町も例外ではありません。保育士の業務過多による負担や子どもたちの安全管理も心配されます。安定的な保育体制に向けて今後の保育士確保に向けた取組は。

答 近年、一定数の保育士を確保ができていますことから、職場環境の改善を最優先課題とし、継続的に取り組めます。

図 保育士確保が難しい地方において、教育や子



笑顔あふれる保育現場に

答 育て支援などの民間団体に保育補助業務の委託や公設民営の保育体制など、民間活力を生かして保育行政を推進しては。

問 旧女川小に医療センターの移設は

答 町の医療提供体制を見据えて検討

答弁者 町長 総務課長

問 町長の施政方針で移転も視野に入れている地域医療センターについて、高台における安全性や町中心部の利便性などを考慮して旧女川小学校跡地へ移転する計画を進めては。

答 今後の圏域における医療体制及び本町地域医療センターの診療科目や規模感を踏まえて、地域の中の医療提供体制のあり方を指定管理者である地域振興医療協会の関係者を含めた議論をスタートするタイミングと



廃校の利活用に着手を

図 旧第三小学校や旧御前分校は、現状の募集で進展していません。まずは解体して、データセンターや出島架橋開通による観光の関連施設の誘致などに切り替えては。

答 両施設ともに利活用アイデアの公募による提案がなく、建物の老朽化が進行しており、建物を解体も含めて、公共用地の有効活用を検討します。

たかの
高野

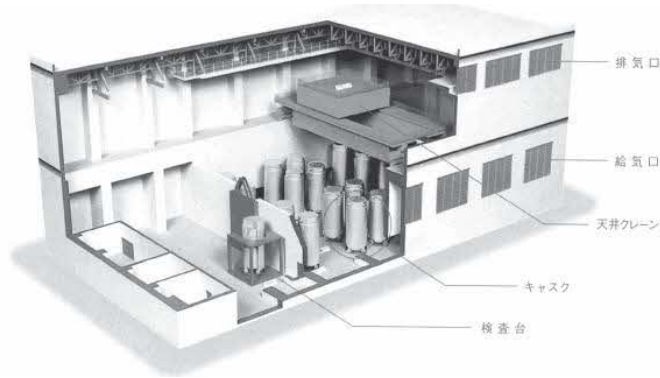
あさひ
晃議員



問 住民の不安に向き合う原発行政を

答 住民に丁寧な説明を事業者に要請

答弁者 町長 企画課長



乾式貯蔵施設の丁寧な説明を

出典 日本原子力発電(株)ホームページ

問 複合災害時で放射性物質が拡散後にバス避難する際、被ばくの危険がある中、バスは避難所まで迎えに来てくれますか。

答 県と県バス協会で協定を締結しており、従事者の安全を確保しつつ、バスは運行されます。

問 1号機の使用済み燃料を3号機へ移すのとこのですが、3号機のプールは1000ガルの耐震基準を満たしていないのでは。また、敷地外搬出ができない中、再稼働すれば使用済み燃料が増えるばかりです。総量規制をかけるべきでは。

答 1号機の廃止措置計画が安全性も含め認可されていると理解します。また、総量規制ではなく搬出を促していきます。

問 住民は、乾式貯蔵施設がどのようなものか分かりません。事業者には丁寧な説明会の開催を要望すべきと考えますが。

答 事業者には、丁寧に住民に分かりやすい説明での対応を要請します。

問 町有地の雑草、低木問題は

答 費用対効果等を考慮しながら対応

答弁者 建設課長 町民生活課長

問 町内各所の法面に雑草や低木が生い茂っています。法面の強度を維持するためにも、計画的に対応すべきと思いますが。

答 予算の範囲内で、費用対効果を考慮しながら優先順位をつけて対応するなど検討していきます。

問 町道、国道脇の縁石にヨモギや桐の木等が子どもたちの背丈ほどに伸びている箇所も見られ危険です。これらの対応はどう考えていますか。



法面が崩れる前に対策を

答 町道で通行の支障となる恐れがある場合、町で委託している維持管理業務で対応します。

問 公営住宅、共有敷地の草刈りですが、高齢化が進み人員が確保できず大変だとの声を聞きます。今後の対策は。また、ほかの自治体で高齢化集落応援隊という制度を作り活動しています。本町でも取り入れてみては。

答 業者の除草時期を工夫し負担軽減します。応援隊より、まずは若い世代の参加を働きかけます。



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 老朽原発の問題点は

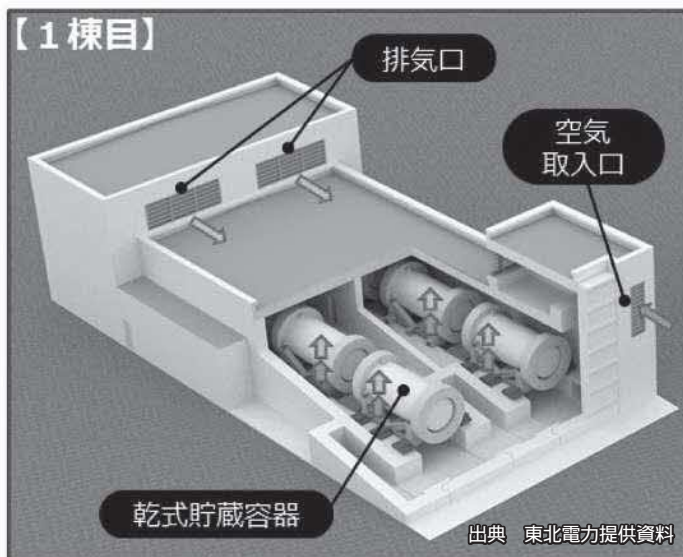
答 国が設備劣化の技術的評価を行う

答弁者 町長 企画課長

問 女川原発2号機は、運転停止期間を含めて運転期間の延長ができるとの報道ですが「停止していた期間は劣化が進まない」との考えをどう思いますか。

答 劣化は程度の差はあれど当然あり得るものと考えます。

問 乾式貯蔵施設設置の事前了解する前に住民説明会、意識調査をするべきでは。また、施設の設置は2号機の再稼働と連動しており、専門家の意



いつまで置くの「核のゴミ」

見を聞き老朽原発の危険性を徹底検証すべきでは。

答 住民説明会等の予定はありません。また、技術的な知見で確認が必要であれば、専門家の意見聴取を検討します。

問 乾式貯蔵施設の設置に安易な了解を与えれば、なし崩し的に半永久的な「核のゴミ捨て場」にされてしまうのでは。

答 使用済み燃料を再処理施設へ搬出するまでの一時的な貯蔵と認識しています。

問 奨学金制度の充実を

答 幅広い領域で検討

答弁者 町長 健康福祉課長 教育局長

問 石巻市では奨学金返還支援事業助成金制度により市内に居住し、かつ市内の事業所に就職した方に対して奨学金の返還額の一部を助成しています。特に保育士不足等に悩む本町にとっても有効な施策ではないですか。

答 奨学金の返還額への一部助成については、現段階では検討していません。ただし、今後は、課題意識をもちながら、幅広い領域での検討が必要であると考えます。



地元就職の場合貸与から給付型へ

問 貸与型から給付型へすることで、Uターン等、地元就職の促進を図っている自治体も増えていますが、まずは奨学金の返還額への助成から始めて、少しずつ拡充していくてはどうですか。

答 奨学金制度の目的からすると、奨学金と絡めて考えることには難しさがありますが、出身者の定着や雇用、人材確保は大きなテーマであり、既存の制度の他にも、今後考えていくべきものもあると思います。

宮元 みやもと

潔 きよし
議員



問 持続する観光振興策を

答 「もっと、より」を目指します

答弁者 町長 町民生活課長 産業振興課長



14時現在、お客さんはどこへ

女川の観光名所道の駅おながわですが、5月の連休にはたくさん観光客でにぎわいをみせていましたが、連休明け、特に平日は数えることができるくらいの観光客数です。

これが道の駅おながわの集客力というのであれば、今後のやり方を変えていかなければ何も変わりません。休日、平日を問わない持続する観光振興策を。

道の駅おながわは、このままで良いと思いますか。

答 このままで良いとは考えず「もっと・より」の部分構成事業者、行政が同じベクトルで取り組みを進めることが大事であると考えます。

問 令和6年11月に、東松島市にも三陸道と直結した道の駅ができますが対策を考えていますか。

答 毎日3万台が通行することを脅威とせず、別角度から見て地域の道の駅全体で活用する取り組みがあつていいと考えます。

問 最終処分場文献調査受入れを

答 受け入れることは考えていません

答弁者 町長

問 スポーツ施設の閉館時間の延長を

答 現行規定による対応を継続

答弁者 教育局長

問 玄海町の脇山町長は、最終処分場の適地が見つかる呼び水になったらありがたいと述べられ、国全体の問題として議論が広がることへ一石を投じたいという意味合いがあつたという見解を伺います。

答 立地側とすれば、発電、処理、処分役割分担でやるべきであり、電力を供給する役割、責任を既に負っており、能動的な形で手を挙げることは考えていません。

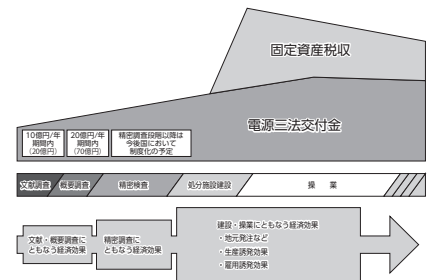
問 玄海町の受入れに対する見解を伺います。

答 佐賀県玄海町は、原子力発電所の立地自治体の一つです。5月10日に高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定に向けた「文献調査」を受け入れることを表明しました。

問 今後、女川町も高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定に向けた「文献調査」を受け入れる考えはありますか。

答 たと考えています。大変勇気のいる決断をされたと受け止めています。

※高レベル放射性廃棄物と地層処分相当低レベル放射性廃棄物の処分施設を併設した場合



調査だけでも経済効果はすごい



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 国道398号の倒木被害は

答 危険箇所は管理者である県へ通報

答弁者 建設課長

問 国道398号の桐ヶ崎から指ヶ浜までの通称ブルーラインで、倒木による被害が出ていると聞きますが、町当局には、そのような報告はありますか。

答 道路管理者の宮城県から報告がある場合もありますが、町民が倒木等



危険な箇所の対策は

を発見した場合、まず役場へ通報があり、町から宮城県へ通報するケースが多いです。

問 倒木しそうな危険箇所等のパトロールは、宮城県と女川町のどちらが行うのですか。

答 道路管理者である宮城県が実施します。危険と思われる箇所があれば町から県へ通報します。

問 集会所等の維持管理高騰対策は

答 今後の影響等を注視し対応します

答弁者 総務課長

問 町内各行政区に設置されている集会所の維持管理費が光熱水費高騰等の影響を受け、区費等の住民負担が増加している行政区もあります。

答 町では、各種自治補助金制度で区の支援を実施していることは承知していますが、住民負担が増す中、集会所維持管理費の軽減や、実態にあった町補助金の在り方を見直す考えは。



集会所等に適切な補助を

問 現時点の調査においては、電気料等の高騰による集会所運営経費への大きな影響は見受けられない結果となりましたが、光熱水費の負担増が、町民相互の親睦や連携につながる地域活動の縮小に影響がないよう対応が必要であると考えます。

答 町の地区自治活動補助金の増額については、今後の集会所光熱水費等の状況を注視し、各行政区長からの意見等をいただきながら連携を図り検討します。

女川で輝いている人、団体を紹介しています。



女川高等学園の生徒さんと交流



ドキドキの一球

地域住民の居場所

陽だまりの会の名前は、みんなが気軽に集まって楽しく過ごせるようにといった温かな想いが込められています。

現在は27人が入会しており、毎週月・水・土曜日に行われるペタンクの練習が主な活動ですが、他にも地域清掃やお茶会を開催して交流を深めています。

これからも、ペタンクやグラウンドゴルフを行うことを予定しており、さらに多くの地域の方の参加を待っています。



白熱した好ゲーム



狙いを定め真剣勝負

交流による地域の輪

女川高等学園福祉コースに通う3人の生徒さんがペタンクの練習に参加しました。

時には白熱しながらみんな楽しく競い合うペタンクで、コミュニケーションを深め、地域の輪は和やかな雰囲気になっています。

議会より

ペタンクは子どもから高齢者まで一緒に競技を行うことができるため、世代間交流が図れるスポーツとして親しまれています。

「陽だまり」のように明るく温かな皆さんの活動を応援しています。



地域の皆さまに
足を運んでほしいです！
ご参加を
お待ちしております☆彡



会長
えんどうよし お
遠藤吉夫さん(73)

議長	佐藤良一	発行責任者	佐藤誠一	委員	鈴木公義	副委員長	高野晃	委員長	阿部律子	隅田翔
----	------	-------	------	----	------	------	-----	-----	------	-----



女川小獅子振り隊として活動している各コンビが運動会では応援団長として両軍を率いて相まみえることとなりました。

表紙説明

子ども獅子舞は各コンビ